

# 大住幼稚園の 改築・こども園化について

令和4年3月

京田辺市輝くこども未来室

# はじめに

---

京田辺市では、北部・中部・南部の3つの生活圏ごとに地域の子育て拠点となる市立幼保連携型認定こども園を整備することとしています。

現在、大住幼稚園を北部地域の拠点となる市立幼保連携型認定こども園として整備するための取り組みを進めておりますので、その概要をお知らせします。

# 改築・こども園化について

---

## 方向性

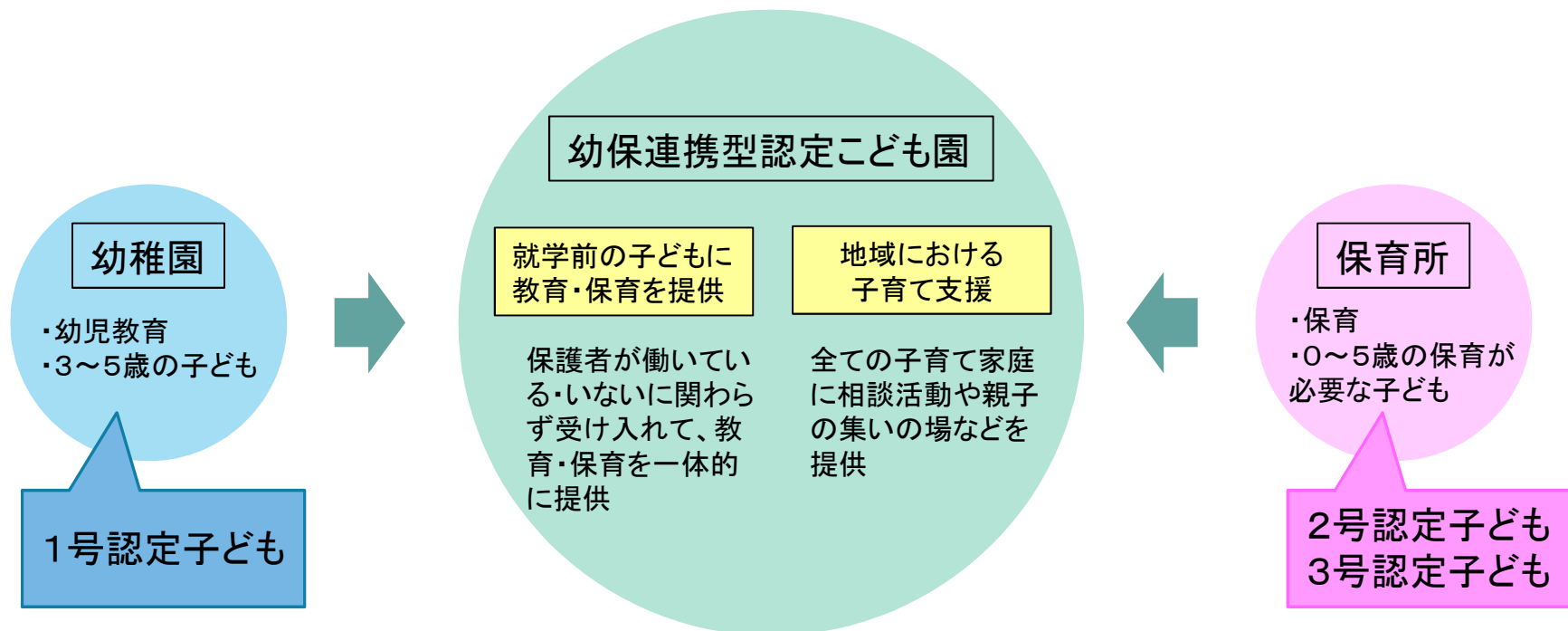
老朽化している京田辺市立大住幼稚園を改築し、新たに幼保連携型認定こども園として整備します。

## 目標年月

令和5(2023)年4月から幼保連携型認定こども園に移行します。

# 幼保連携型認定こども園とは

- ・ 幼稚園と保育所の両方の機能を兼ね備えた施設
- ・ 3歳以上であれば、保護者が働いている・いないに関わらず子どもを受け入れて、幼児期の教育・保育を一体的に提供



# 改築・こども園化について

## 定員

(単位:人)

年齢	幼稚園枠 (1号認定)	保育所枠 (2・3号認定)	合計
0	—	6	6
1	—	13	13
2	—	15	15
3	35	15	50
4	35	15	50
5	35	15	50
合計	105	79	184

## こども園化によって実現すること

- ❑ 老朽化した施設を全面的に改築・更新し、教育・保育環境を改善します。
- ❑ 幼稚園枠（1号認定）の子どもにも自園調理による給食を提供します。
- ❑ 新たに保育所枠（2号・3号認定）を設定することによって、地域の保育ニーズに対応します。
- ❑ こども園に看護師を配置し、体調不良児対応型の病児保育を提供します。
- ❑ 在園児以外の子どもを対象とした一時保育を提供します。

## こども園化によって実現すること

- 市独自のカリキュラムによる質の高い教育・保育を一体的に提供し、小学校への円滑な接続を図ります。
- 幼稚園枠の子どもも、保育所枠の子どもも受け入れることによって、子どもの健やかな成長にとって大切な集団活動や異年齢交流の機会を確保します。

# 施設整備について

---

## 概要

- 現在の幼稚園園舎を解体し、こども園園舎に建て替えます。
- 大住小学校のグラウンドに、幼稚園の仮設園舎を一時的に設置するほか、駐車場を整備します。
- また、今回の事業にあわせて、グラウンドの遊具を全て更新するとともに、避難路及び消防車両の進入路となる門扉を整備し、小学校の安全性の向上を図ります（別途、普通教室とトイレの一部についても改修を予定）。



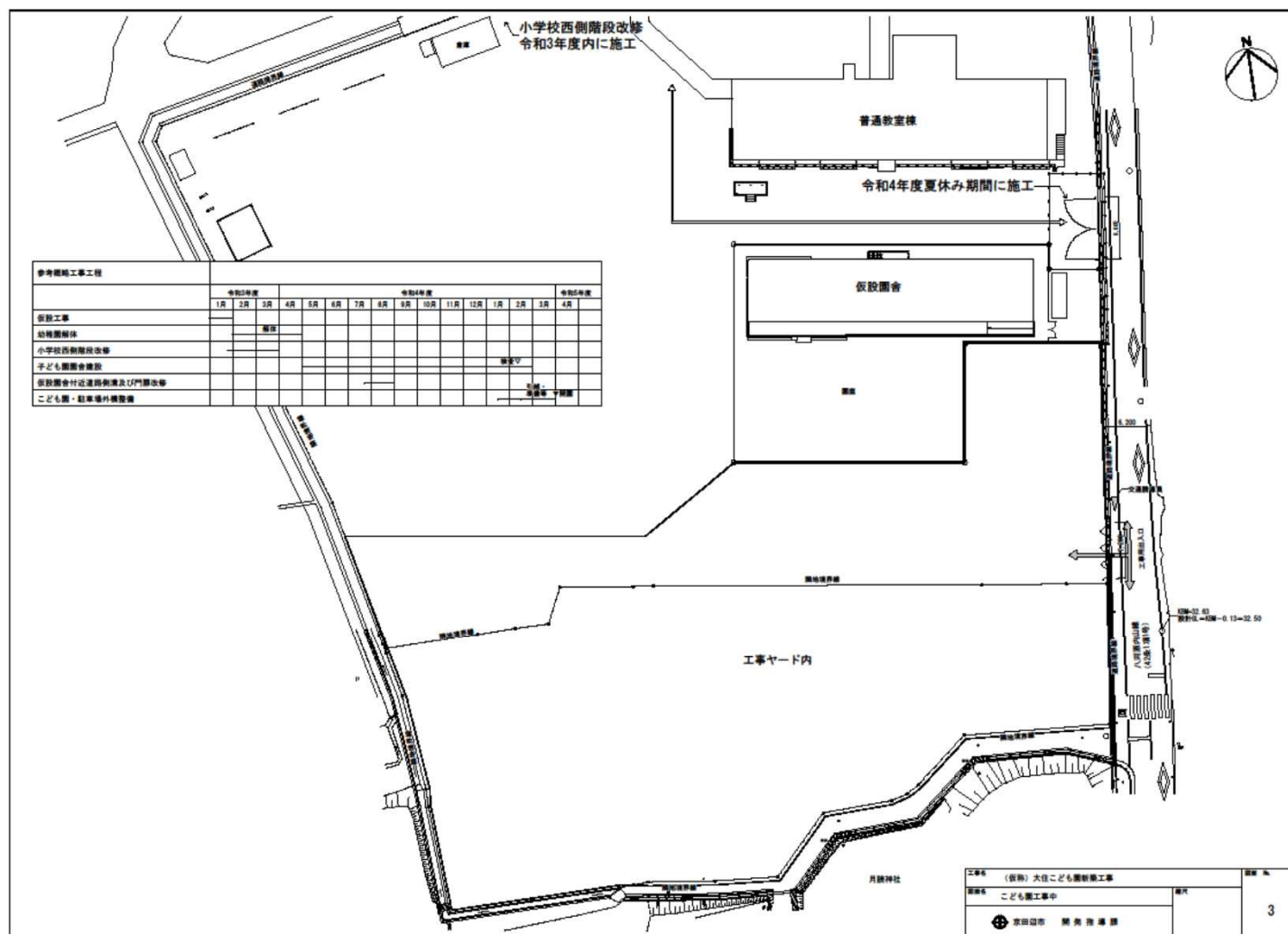
# 新園舎の概要

---

- (1) 施工場所 京田辺市大住池平32-4 他7筆
- (2) 用途地域 市街化調整区域
- (3) 敷地面積 2,787.20m<sup>2</sup>
- (4) 建物用途 幼保連携型認定こども園
  - 1階主要室 職員室、0歳保育室、1歳保育室、2歳保育室、乳児ホール、多目的ホール、厨房 等
  - 2階主要室 3歳保育室(3室)、4歳保育室(2室)、5歳保育室(2室)、一時保育室、幼児ホール、フリースペース 等
- (5) 主な工事内容
  - 1) 建築工事
    - 園舎 新築：鉄骨造 2階建  
建築面積 1,409.75m<sup>2</sup> 延床面積 2,377.39m<sup>2</sup>
  - 2) 電気設備工事
  - 3) 機械設備工事
  - 4) 主な省エネ環境配慮事項



# 仮設園舎完成時



# 新園舎完成時

